

公開ミサ再開の指針を発表

アベイヤ司教は5月22日付で、福岡教区内の公開ミサと他の教会活動の今後のあり方について指針を発表した。

6月1日(月)から公開ミサが再開されるが、具体的な再開の方法については、感染症予防対策(3密を避ける、飛沫が飛ばないように、等)を講じたうえで、各教会の状況に合わせて工夫をしながら行ってほしいと述べている。また、司式者の司祭も信者も、体調不良の場合は決して無理をしないように勧められている。

また、「地区内で協力して困っている小教区を助ける」か、教区本部事務局に相談するなど、再開にあたって協力しながら歩めるよう配慮してほしいとアベイヤ司教は述べている。

全文(日本語、英語、スペイン語、ベトナム語)は福岡教区ホームページに掲載。

※追記: 5月28日、北九州地区司祭団は北九州市内の教会の公開ミサを6月19日(金)まで中止することを決定した。詳細は所属教会に確認を。

新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言下の4月14日(復活の火曜日)に福岡教区司教として任命されたアベイヤ司教(司教略歴、司教紋章については5月号で既報。司教着座は通常なら全国から司教が集まり、教区の信者



バクルス(司教杖)を受け取り司教座に着いたアベイヤ司教

午後2時、カテドラルの鐘と共に式が始まった。がらんとした聖堂で歌もない簡素な式となったが、静けさの中に各家庭から心を合わせている教区民の祈りが満ちているようであった。式中、アベイヤ司教は、度々「福岡教区のす

たちが会場を埋め尽くして共に祝うが、感染症拡大予防のため、代表者のみの非公開の式となった。

5月17日(日)、カテドラル大名町教会にてヨゼフ・アベイヤ司教の福岡教区着座式ミサが非公開で行われた。説教で、アベイヤ司教は「キリストと人々に情熱をかけて生きる」牧者として歩みたいと決意を表明した。コロナ禍で約30人のみの参加となったが、教区民の祈りによる一致を感じる、荘厳で喜びにあふれる着座式となった。

アベイヤ司教 福岡教区司教着座

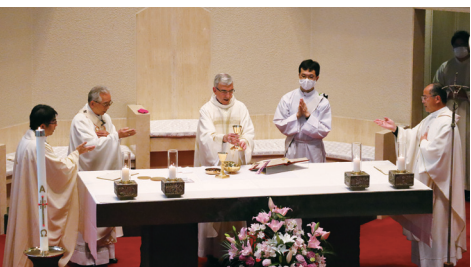
アベイヤ司教 福岡教区司教着座



ヨゼフ アベイヤ司教認可発行所 福岡教区本部
福岡市中央区浄水通6-28
発行所 人
カトリック福岡司教区
編集人 下町 豊重
TEL 092-522-4059
FAX 092-523-2152
振替口座 01760-6-20729
カトリック福岡司教区
定価 一部70円

6月の意向

教皇様の意向のために祈りましょう
【福音宣教】み心の道
【日本の教会】孤立している人



↑ 左から中村補佐司教、高見大司教、アベイヤ司教、船津助祭、宮原名譽司教

としてキリストの使命に生きる決意を新たに。着座式に続き、アベイヤ司教主司式

着座式では教皇フランシスコからの任命書を読み上げられた後、高見大司教が「神の恵みと聖座の任命により、今、ヨゼフ・アベイヤ司教様は、福岡教区の牧者になられました」と宣言。参加者の拍手で歓迎されたアベイヤ司教は、高見大司教から司教の象徴であるバクルス(司教杖)を受け取り、司教座に着いた。次に、信徒、修道者、司祭の代表が司教への尊敬と従順を表明し、「一つの神の民」としてキリストの使命に生きる決意を新たに。着座式に続き、アベイヤ司教主司式

のミサが行われた。福音はヨハネによる福音21章15-17節、復活したイエスがペトロに3度「わたしを愛しているか」と尋ねる場面。説教でアベイヤ司教は、共同体に奉仕する者のあるべき姿がペトロを通して描かれていることを説いた。

イエスの受難の時に裏切ったペトロは自分の弱さを体験し、復活のイエスから深い憐れみを受け、人々の弱さを理解し兄弟姉妹を支える準備ができた。「イエスとの深いつながりがあれば、人々への深い愛が生まれます。牧者に求められているのは、この二つの愛です」。

また、アベイヤ司教は着座式に先立ち、みことばを黙想し、司教として大事にすべきことは何か、「主の前に何回も考えた」という。そして最終的に「キリストと人々に情熱を掛ける生き方」に尽きると感じたと話した。



非公開となった代表者のみの式



式後、笑顔で記念撮影に応じるアベイヤ司教

福岡教区ホームページに着座式の動画、説教(日本語、英語、ベトナム語)がアップされています。また、随時ニュースを発信しています。Facebookページもあります。ご活用ください。

<http://fukuoka.catholic.jp/>

【2面に教区民の声】



佐賀教会の鐘に合わせて祈る佐賀カトリック幼稚園の園児たち



5/22、水巻教会の鐘に合わせて祈る水巻聖母幼稚園の園児たち



↑ 豊津教会、1回目は生憎の曇天



↓ 古賀教会

新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中、大名町教会信徒有志から「決まった時間に福岡市内にあるお寺や教会の鐘を同時に打ち、医療従事者始めエッセンシャルワーカーの人たちに感謝とエールを送りたい」との発案があった。これに応え、教区内(福岡、佐賀、熊本)の教会に呼びかけて、可能な地域では金曜日の14時に鐘を鳴らすことにした。5月15日(金)に始まり、コロナの終息宣言が出されるまで続けられる。宗教を超えての輪が広がり、カテドラルの鐘と共に、福岡市内の寺院でも鐘の音が響いた。「この鐘の音が医療従事者・エッセンシャルワーカーに限らず、すべての人に慰めと希望を届けるものであることを祈りしております」と教区広報は語っている。

エールの鐘 希望と慰めを送る お寺と教会の鐘を響かせて

時の話題

曲がり角の祈り

～いつも、絶えず、すべての事に～

数年前の連続ドラマ「花子とアン」の中で、主人公花子の忘れられない言葉があります。「いま、曲がり角にきたのよ。曲がり角をまがって先に何があるのかはわからないの。でも、きつといちばん良いものに違いないの」。

私たちの人生には次々と曲がり角が現れ、いくつもの局面に立たされます。私は、それぞれの曲がり角の前で立ち止まらなかったことなどなかった気がいたし

ます。見えない「その先」への不安と恐れに心がザワザワと波立つのです。私たちは今、新型コロナウイルスという正体不明の曲がり角をまがっているところなのです。しかも世界中が一斉に「どうにも」まがっています。パウロは言います。喜びなどないと沈む時に、祈りがなんの役にたつのかと投げ出した時に、そしてどこにも感謝を見いだせない時に「喜び、祈り、感謝しなさい」と。先が見えない今、心の積極的な静けさを持てるよう、聖母マリアに祈りたいと思います。イエス誕生のその時(神が定めた時)まで、人々の誤解と非難の中を生き、多くの目にさらされながら沈黙のうちに過ごした

マリア様。教皇は、3月27日のパンデミック収束の祈りの中で「嵐は、わたしたちの弱さをあばき出し、わたしたちが計画的、習慣的に築き上げた安心は、偽物で表面的なものであったことを明るみに出します。：嵐は、皆の魂をはぐくんできたものの、わたしたちがしまい込み、忘れかけたものを発見させます」と語りました。

自然界は変わらず美しい花を咲かせ、動物達も活発に動き回る。一方、人間界は生活の様相を変えてしまった。人間同志の関わりも薄くなり、近づくことを恐れるようになった。目に見えないものを恐れ、それがもたらす害に触れまいと必死になる。それは、人の生活にも影響を与え、先を見えなくするばかりか、暗黒の世界へと引きずり込んでしまう。しかし、精神的に不安な状態にあっても全く変わらず、人間界を見守っておられる神がおられる。私達の信じる神は今の世界をどのように導こうとしておられるのだろうか? これまでも似たような暗い時代はあったであろう。しかし、どうにかして乗り越えてきたことを考えるならば、神がその恵みによってどうにかしてくださると、希望にも似た気持ちを持つことは大切なことではなからうか

アベイヤ司教を福岡教区に迎えて

アベイヤ司教を福岡教区に迎えて、教区民から喜びと祈りの思いが分かち合われた。着座式の参加者からは次のような感想があった。

「空位の間、読み上げられなかった司教の名が読み上げられた瞬間、喜びがこみ上げました。」「穏やかな佇まい、優しい語り口に秘められた『熱い魂』を感じました。」「アベイヤ司教を中心に『共に歩む共同体』として新たなスタートを切った思いがあります。」「笑顔溢れる司教様のリーダーシップによって、教区全体がキリストのように愛し、共感する、深い憐れみに満ちた共同体となるように希望し、祈っています。」

着座式に合わせて、3密を避けながら自分の教会の聖堂に集まり祈ったところもあった。また、臨席が叶わなかつ

た信者たちからも次のような声が聞かれた。

「コロナ禍の中で明るく二ユース！新司教様の着座を心から応援し、信仰の絆を強めたいと思います。」「当日の朝の散歩でロザリオの祈りを捧げました。」「着座式の時間には仕事をしていましたが、後で教区のフェイスブックを見て喜びでいっぱいになりました。」「式の時間に合わせて聖体訪問をしました。」「今、司教様にお会いできませんが、その分、会った時の喜びはすごいと思います。」「式の時間に合わせ、オンラインの分かち合いグループに参加着座式で読まれる聖書箇所分かち合いをしました。分かち合いを通じて、教区のこれまでの歩み、これからの歩みをイエスの思いから出発して思い巡らす時間でした。」

司祭のみ参加の聖香油ミサ

司祭の召し出しを感謝し、生きる



司祭のみで行われた聖香油ミサ
説教で司祭団に語りかけるアベイヤ司教

り、教区内から約40人の司祭が参加した。一方、福岡市外、熊本県、佐賀県からは参加を控えた司祭もあった。

この日はアベイヤ司教を迎えて初めて司祭団が集まる機会となった。ミサの冒頭でアベイヤ司教は、このミサが「信者一人ひとりの歩みを支える油の祝別を行う時」であり、また、「司祭の召し出しを感謝し、忠実に従う決意を新たにする時」であるとし、司祭団を祈りに招いた。

5月26日(火)、司祭のみ参加の聖香油ミサがカテドラル大名町教会で行われた。通常は聖週間に行われる聖香油ミサは新型コロナウイルス感染症のため延期され、教皇の「可能ならば聖霊降臨祭の前に」との意向を受け、この日に行われた。緊急事態宣言が解除された後ということもあ

福岡教区 現勢報告 2019年(2019年1月～12月)

教会名	在籍信徒数			居所不明	死亡	洗礼		ミサ参加者数		
	男	女	合計			幼児	成人	主日	復活祭	降誕祭
1 糸島	199	238	437	37	4	1	0	90	200	203
2 大楠	159	215	374	48	2	6	5	80	150	110
3 古賀	483	612	1,095	165	11	9	3	235	377	501
4 笹丘	347	500	847	42	4	3	5	200	250	350
5 浄水通	251	388	639	129	2	6	9	100	150	300
6 大名町	843	1,253	2,096	400	19	7	11	500	1,500	2,500
7 高宮	253	383	636	4	9	1	8	100	200	180
8 茶山	147	177	324	0	1	0	0	93	145	149
9 西新	523	786	1,309	0	7	2	5	300	350	550
10 箱崎	174	196	370	23	4	2	1	100	170	170
11 光丘	495	587	1,082	297	10	4	0	220	430	470
12 吉塚	218	307	525	94	5	1	6	160	240	260
13 老司	178	210	388	23	5	0	1	70	100	120
福岡地区計	4,270	5,852	10,122	1,262	83	42	54	2,248	4,262	5,863
14 今村	381	505	886	0	15	5	6	350	480	650
15 大牟田	139	238	377	31	3	1	1	85	150	200
16 小郡	180	279	459	14	6	0	3	150	250	300
17 久留米	535	719	1,254	126	12	14	5	400	500	670
18 二日市	233	313	546	49	2	0	3	150	300	400
19 本郷	281	348	629	0	11	0	0	100	300	290
筑後地区計	1,749	2,402	4,151	220	49	20	18	1,235	1,980	2,510
20 飯塚	129	178	307	0	0	2	0	62	110	120
21 黒崎	393	572	965	125	15	0	2	190	320	350
22 小倉	988	1,423	2,411	532	22	3	1	250	400	550
23 新田原	714	785	1,499	136	19	0	2	400	645	549
24 田川	40	59	99	29	0	2	0	30	50	65
25 天神町	72	129	201	22	8	0	2	70	110	150
26 戸畑	175	253	428	0	7	2	6	115	130	190
27 直方	109	93	202	23	1	4	0	65	70	80
28 水巻	323	411	734	114	7	1	0	120	200	220
29 門司	204	269	473	127	8	3	3	75	100	110
30 湯川	513	608	1,121	152	12	5	4	160	330	490
31 行橋	408	452	860	49	4	2	1	230	300	400
32 若松	98	153	251	0	6	2	0	70	140	200
北九州地区計	4,166	5,385	9,551	1,309	109	26	21	1,837	2,905	3,474
福岡県合計	10,185	13,639	23,824	2,791	241	88	93	5,320	9,147	11,847
1 伊万里	135	170	305	65	1	1	5	80	150	160
2 鹿島	25	30	55	0	1	0	0	20	50	50
3 唐津	193	198	391	68	2	1	0	50	100	200
4 佐賀	266	411	677	94	10	1	3	128	281	378
5 多久	63	72	135	42	0	1	0	20	25	40
6 武雄	28	41	69	8	1	0	0	15	—	—
7 鳥栖	153	223	376	10	2	0	0	60	120	150
8 馬渡島	72	76	148	58	3	0	0	70	90	90
9 呼子	201	203	404	0	9	2	0	80	100	150
佐賀県合計	1,136	1,424	2,560	345	29	6	8	523	916	1,218
1 荒尾	33	75	108	0	2	0	0	35	40	80
2 大江	98	175	273	0	5	0	0	55	140	145
3 帯山	112	134	246	38	7	0	5	120	130	200
4 菊池	47	75	122	0	3	1	0	50	50	80
5 健軍	77	143	220	129	11	1	6	65	85	95
6 崎津	76	97	173	10	3	0	0	28	70	83
7 島崎	121	197	318	0	3	0	1	70	130	170
8 玉名	50	62	112	0	1	2	1	30	90	100
9 手取	361	651	1,012	58	33	4	33	220	450	750
10 人吉	63	92	155	0	3	2	1	50	120	150
11 本渡	36	66	102	56	1	0	1	25	30	37
12 水俣	28	43	71	0	2	0	3	20	30	46
13 武蔵ヶ丘	123	287	410	0	3	5	2	100	120	150
14 八代	42	76	118	8	5	0	0	80	100	180
熊本県合計	1,267	2,173	3,440	299	82	15	53	948	1,585	2,266
教区総計	12,588	17,236	29,824	3,435	352	109	154	6,791	11,648	15,331

【注】信徒総数は居所不明者を含めた数。主日ミサ参加者数は外国語ミサの参加者数を含まない。

外国人技能実習生の課題について 岩本光弘(水巻教会信徒)

ここ数年、水巻教会に来るベトナム人技能実習生が増えました。日曜日のミサの侍者も交代でしてくれています。これからはもっと外国籍の信者が増えると思われるカトリック教会で、このことは望ましいことだと私は思っています。

日本に来て働く技能実習生数はもうすぐ40万人になろうとしています。数年前までは中国人の技能実習生が80%近くでしたが、最近は中国人が急激に減って30%を切る状態になりました。この減少分はベトナムからの実習生に代わっています。昨年にはベトナム人の割合が50%を超えました。これからもう少し増える見込みです。

ベトナムのカトリック信徒の割合が分かっています。そこで来日している実習生の人数から推察すると、2万人近くのカトリック信徒の実習生が来日していることは確実です。

ベトナムからの来日が急増してから大きな問題が起きています。それは職場からの失踪です。2018年秋の臨時国会で外国人労働者を受け入れる法案の審議の時、法務省は失踪している技能実習生数を発表しました。その内ベトナム人が半数を超えていました。実習生を受け入れて会社に斡旋する団体の協同組合代表からも「ベトナム人の受け入れを始めたら逃亡する者が急増して困っている」という話を聞きました。私も秋から3件の失踪の相談を受けました。ベトナム人の技能実習生が失踪する背景はだいたい分かっています。母国の斡旋業者が要求する莫大な金額の手数料が大きな原因となっています。国家間では技能実習生からの手数料は最大30万円と決めています。ところがベトナムでは準備のための学習とか予備の研修で莫大な経費を請求しているのです。調べると1人平均百万円の金額を払っていることが分かっています。これのほとんどが借金です。そのため来日後、最初の一年間はこの借金を返済することに集中します。ところが入った会社で思ったほど収入が得られないことがあったら、そのために悩んで失踪するのです。昨年から私たちの組織は、入管局にベトナムの状態を改善するよう日本政府が関与するよう何度も申し入れています。

彼らが働いている職場のほとんどが問題はないと私たちは見えています。しかし40万人の1%の会社で問題があったとしたら、その被害を受けている人は4千人になります。私たちの所に相談はたくさん来ていますが、それも氷山の一角です。失踪した人がどこに行ったかという問い合わせが教会にあったことも何件か知っています。失踪すると私たちもどこに行ったかは全く分からないのです。私たちは失踪する前に支援組織に相談するように何度も話していますが失踪は続いています。今春に「逃げてはいけない」というベトナム語のピラを作りました。私は6月からこのピラを九州各地で配布するために出かける予定です。

今年の5月に福岡カトリック神学院で開催されることになっていた「ベトナム人青年の集い・福岡」では、ベトナム人の皆さんに労働問題の講演を行い、直接語りかける予定でしたが、感染症拡大予防のため中止になりました。

実習生に会うことがあったら「何か心配事がないか」とか「相談したいことはないか」と声をかけてください。相談があると聞いたら私たちに連絡してください。待っています。

長崎教会管区 技能実習生対応連絡先担当

岩本 光弘(外国人技能実習生権利ネットワーク・北九州)

Tel. 090-8838-8595 E-mail: brb05210@nifty.ne.jp

【来住神父の講習会・黙想会のお知らせ】 申込は県内の方に限らせていただきます。

◆講習会(参加費 10,000 円、定員 7 人、要申込 〆 開催 1 週間前)
6月13日(土)16時半～14日(日)15時 「詩編で、神に心を注ぎだす」
6月27日(土)16時半～28日(日)15時 「ミサで自分をささげる」

◆奉献生活者のための黙想会(参加費 63,000 円、定員 7 人、要申込)

①7月11日(土)～18日(土) ②9月12日(土)～19日(土)

カトリック御受難修道会・福岡黙想の家

811-4155 宗像市名残1056-1 Tel 0940-32-3222(9:30～16:30)
Fax 0940-32-3385 E-メール f-mokuso@fmokusou.com



ミサ用ワイン



ヴィノ デ ミサ
VINO DE MISA
スイートタイプ(赤)(白)

ご用命 お問い合わせは
有限会社 大楠酒店
ヨハネ 青木 彰

〒815-0082 福岡市南区大楠2丁目4番8号
電話 092-531-4718 Fax 092-521-6453

別れ・出逢い・旅立ち

草苑

カトリックのご葬儀

互助会制度もご利用できます。

木下株式会社

TEL 092-526-5656

〒810-0016

福岡市中央区平和3丁目1-5

M・Sさん
主婦

家庭からの祈り

① 夫の仕事は、医療関係なので、お休みすることなく出勤していました。マスク、防護服の不足が深刻でした。病院などでのクラスターのニュースを聞き、「もし、勤め先の病院で、新型コロナウイルス感染症の患者さんがでたら、自分も家に帰れないかも」と、夫は話していましたが、私は、夫の看病をする事になるかもしれないと、心づもりしていました。

② 公開ミサが中止になり、こんな事があり得るのかと、とても驚きました。そして、ごミサに与える事は幸せな事で、恵みだと、ということが身にしみました。そして、毎週日曜日に、教会に集まる信者の方々の存在が大切だと、改めて思いました。

③ 教皇様のミサが、毎日午後2時に配信されていたので、それが毎日の中心となりました。

そして、ボランティア活動で出会った方が、どうされているか心配しましたが、連絡先もわからないので祈る事しかできませんでした。

頼れる神さまを、知っていて良かった。洗礼の恵みに、改めて感謝しました。

B・Cさん
感染管理認定看護師

感染管理現場の変化と気づき

【知ってるけど実践しないからの変化】

今回の新型コロナウイルスの世界的流行で、世界中の経済、日常生活に多大な影響が及びました。それと同時に、世界各国で、医療崩壊も起こりました。

今まで長年にわたり感染管理について教育し、医療者は感染管理に関する知識は得ていましたが、実践に結びついていなかった。しかし、今回の流行で、手指衛生の重要性、感染防護具装着に対する意識が変わり、現場からゴーグルを使用したい、手指消毒薬を携帯したい、と要求があり実践し始めました。「知ってるけど実践していない」から身近に感染拡大の危険を感じ、実践し始めています。新型コロナウイルスの流行は、標準予防策を浸透させる機会を与えてくれているとも言えます。まだ感染拡大において、気を抜けない状況であり、今後も対策を継続できるかが重要です。

【医療材料ディスポ化の弊害】

東北震災を経験した友人から、何でも使い捨てにしている医療資材が多く物流が途絶え医療提供ができなくなり困った経験を聞いていました。九州でも震災が起こる可能性も考え、物流が途絶えても対応できる様、医療資材の全てを使い捨てに変更しない様にしていたのですが、やはり今回の流行では資材供給で困窮しました。

全世界の物流が途絶え、医療資材供給に大きな影響を及ぼしました。それは、コロナ対応に必要な資材である、マスクやガウンなどすべてが使い捨てだったからです。

昔は全てリユース、洗って再利用。それが当たり前だった時代がありました。日本はもったいない精神から物を捨てるのに抵抗がありましたし、ドイツも堅実な国であり、医療資材もリユースを推奨しています。

今回、医療材料全てにおいてディスポ化（編集注：ディスポーザル＜使い捨て＞の略）が進んでいた、アメリカ、イギリスは感染防護資材不足で医療従事者を守る事が出来ない状況となりました。

日常生活でもディスポ化が進むことで、ゴミは増え、大気や自然環境の汚染に影響します。

感染拡大が及ぼした様々な事柄は、現代の医療界だけでなく、社会生活へのメッセージではないかと思います。

匿名希望
小教区主任司祭

時間のプレゼント

小教区の皆さんと一緒にミサを献げられない、祈りや学びの集いができない状況ではありますが、必要に応じて、一部役員さんとの（短時間の）諸運営会議、2019年度の報告書作成と（お知らせや教区報も含めての）配布を行っています。（週替わり当番制の）聖堂掃除も毎週土曜日の朝、通常通り行われています。また、聖堂に個人的にお祈りのために、あるいは維持費を収めるために来る人もいます。“三密状態”には程遠いので、自由に入出入りしてもらっています。

今回のコロナ禍は、私にとっては“時間”のプレゼント。今までやろうと思ってなかなかできなかった聖書通読・結婚講座の手直し・某学校の授業の内容の見直し等に取り組んでいる最中ですが、思ったほどはかどりません。自分のキャパシティの貧しさを改めて思い知らされています。また、幼きイエスの聖テレジアや十字架の聖ヨハネについての解説本を読んで、その霊性について少し学ばせてもらっています。

司祭叙階以来（正確には神学生時代以来）、宣教司牧活動に行き詰り続けてきて、悩みは尽きません。今考えているのは、つながりを大切にしておくこと。「信仰のある人に対してもない人に対しても、教会に来る人に対しても来ない人に対しても、いかにつながってゆくか、つながりを保ってゆくか」を考えています。

薬真寺 健臣さん
小学校教諭

子どもたちのいない学校

① 福岡市内の公立小学校に勤務している。臨時休校の要請が2月末にあってから今まで、子どもたちの声の聞こえない学校で、新年度を迎える準備を行っている。子どもたちの状況を把握するためご家庭への電話連絡、子どもたちの学習支援のためのプリント作成、印刷、配布、再開後の授業準備などである。

② 子どもたちのいない学校がどんなにつまらない場所か、どんなに寂しい場所か、子どもたちと過ごす時間がどれだけ楽しいのかということに改めて気づいた。

③ 今年担任をする子どもの数は40人。最初に聞いたときは、「こんなにたくさんの子どもたちか…」と不安に思っていた。また、「なんで自分が」と自分のことしか考えなかった。そんな時に、フランシスコ教皇様からの温かでストレートなお言葉が私の目に入ってきた。神と悪魔の2つの声を聞き分ける話で「神の声は私たちを辛抱強く正し、常に励まし、なぐさめます。」「神の声は安易に得られる喜びを約束するものではありません。真の善、平和を見出すために自我を乗り越えるよう招きます。」と語り掛けてくださった。神は、地球の全人口77億人もの人々を、辛抱強く愛にあふれるぬくもりで私たちを導いてくれている。77億の人々をたった一人で！！「私はたった40人で文句を言うってしまうなんと弱い人間なんだ。」と、自分の生き方を見直すよい機会になっている。

嶋田 寿美子さん
自営業

大切なお客様とのつながり

① 私は、夫と息子と小さな精肉店を営んでいます。お客様が3組も入れればいっぱいになるような小さなお店ですが、常連さんたちとの他愛のない会話を楽しみにしています。また、福岡市内の数校の小学校に給食の食材を納入させていただいております。常連さんを含めて客足は遠のき、小学校も休校のため、大切なお客様方にお肉をお届けできません。家族経営なので、協力してこの状況を乗り切ろうとしていますが、心が折れそうになることもしばしば…

② ウイルスに感染しないように日々気遣いが絶えません。食品を扱う仕事ですから、一般の方よりも神経質にならざるを得ません。自粛とはどういうことなのか？今も精肉店は多少の時間の変更はありながら営業を続けていますが、周囲の方はどう思っているのだろう。経験のない事態を前に、自分の心の弱さとともに、周りの皆さんの目も気になり、ふとしたきっかけでパニックに陥る人の心の弱さに気づかされました。

③ 仕事も減り、教会でミサに与ることもできない。今までの何気ない日常は一変しました。何度かお手伝いさせていただいた美野島司牧センターの炊き出しも苦境に陥っているとの報道も目にしました。これまでの普通は、今後は完全に元に戻ることはないのかもしれませんが、私にはやはりお祈りしかないのではないかと思います。マリア様への取次を願い、お祈りを続けます。

初聖体を迎える子どもたちと、信仰教育を担う指導者や保護者におすすです（ふりがなが付）。かわいいイラストと分かりやすい文章、書き込み式のワークシートで、子どもたちの信仰理解を深めるための工夫がいろいろあります！クイズやぬりえをしながら、イエスさまのご生涯をたのしく学ぶことができます。一人ひとりが作り上げる特別な初聖体の記念の一冊として、生涯の宝物となるでしょう。教会学校のための実践プログラム案も収録しています。オリエンズ宗教研究所発行 価格800円＋税



☆わたしたちのはつせいたい
イエスさまとつながろう！
大塚了平 著

◇ ◇ ◇
税込価格1100円
教友社発行



☆日々の暮らしの中で
を育て、実践する
レナト・フィリピーニ 著

BOOK
読書は専科

不動産全般/売買・賃貸・管理
なんでもお問い合わせください

(株) ジャパン・スマイルか
代表取締役 マルガリタ・マリア 吉田由利子
〒810-0044福岡市中央区六本松4丁目9番4号
TEL 092-761-8800
http://www.iruka-japan.com/

FPC 福岡プライマリケア訪問看護ステーション
自宅で療養されている方、在宅で看取りたい方、精神障害の方など、病気について、介護方法について専門的指導や援助が必要な方はご相談ください。
費用は医療、介護保険でのご利用になります。
春日市天神山 7-91 TEL&FAX 092-517-6313
福岡プライマリケア株式会社 代表：エリザベト熊谷

総合建築業
・一般住宅（新築・改築工事）
・鉄骨工事
・RC工事
建築の事なら何でもお気軽にご相談ください
有限会社 森山工務店
ヨゼフ 森山新太郎
福岡市早良区四箇1丁目15番28号
☎ (092) 811-7265

本との出会い 人との出会い 神との出会い

キリスト教書籍・信心用具・ビデオ・DVD・CD
福岡市中央区大名 2-7-7 大名町カトリック教会1F
平日/AM10時30分～PM5時
日曜/AM11時～PM2時（定休日 水曜・祝日）
TEL 092(741)4588 FAX 092(741)4601
URL:http://www.pauline.or.jp

年間目標

信じる喜びから
伝える喜びへ

カトリック広島教区 平和行事について

カトリック広島教区の2020年8月5・6日の平和行事が、感染症拡大予防で規模を縮小することになりました。ミサなどのプログラムは動画配信されます。詳細は後日、広島教区のホームページでお知らせされます。

教皇庁生命アカデミー

コロナウイルス感染拡大に関する文書を発表

教皇庁生命アカデミーが3月30日付で発表したコロナウイルス感染拡大に関する文書が、同アカデミーのサイトにおいて、イタリア語、英語、スペイン語、日本語で公開されています。

世界的な危機にあって、キリスト者として連帯と弱者の保護を呼び掛ける文書です。

<http://www.academyforlife.va/content/pav/it/notizie/2020/pandemia-e-fraternita-universale.html>

回勅「ラウダート・シ」考察のための「特別年」

回勅「ラウダート・シ」発表から5年を迎え、教皇フランシスコは同回勅をめぐる特別年（2020年5月24日～2021年5月24日）の開始を告げられた。

福岡教区広報室アドレス

<http://fukuoka.catholic.jp>

E-mail: cdf-kouhou@nifty.com

案内板

会合と催し

6月のこよみ

福岡黙想の家ご案内 6・7月

◆感染症の状況によっては集いが中止となる場合もありますので、お問合せ下さい。

6月 10日(水)～11日(木) 個人黙想
13日(土)～14日(日) 来住神父講習会(2面参照)
27日(土)～28日(日) 来住神父講習会(2面参照)
7月 4日(土) ロザリオの会
9日(木)～11日(土) 個人黙想
11日(土)～18日(土) 奉獻生活者のための黙想会(2面参照)
19日(日)～22日(水) 産業医大

※お電話またはメールでお問合せください。
*宗像市名残1056-1 ☎0940・32・3222 FAX 0940・32・3385
Email: f-mokuso@fmokuso.com

真命山諸宗教対話センター - 祈りの集い -

年間テーマ: 「祈り」最高の神秘体験として
ご聖体の秘跡を載いてキリストと出会う

日 時: 6月11日(木) 10時～15時
内 容: 「キリストの現存の秘跡」

指 導 者: S. フランコ神父(聖ザベリオ宣教会)

問合わせ先: 真命山諸宗教対話センター

次 回: 7月9日(木) 「一致のしるし、愛のきずな」

☎0968・85・3100 FAX 0968・85・3186

熊本県玉名郡和水町蜻浦1391-7・E-mail shinmeizan@gmail.com

カテドラルでのゆるしの秘跡

時間を定めた形でのゆるしの秘跡は現在行っておりませんが、司祭にご相談ください。

1日(月) 教会の母聖マリア
2日(火) †ヨセフ松永久次郎司教(2006年)
3日(水) 聖カロロ・ルワンガと同志殉教者
†V.マテオ(2002年 黙想の家)
5日(金) 聖ボニファチオ司教殉教者
7日(日) 三位一体の主日 †P.ダイヤモンド(2006年)
9日(火) 司祭評議会 †P.デュノワイエ(2017年)
11日(木) 聖バルナバ使徒
13日(土) 聖アントニオ(パドバ)司祭教会博士
14日(日) キリストの聖体(年間第11週)
19日(金) イエスのみ心
20日(土) 聖母のみ心
21日(日) 年間第12主日 †パウロ牛尾幸生(2018年)
24日(水) 洗礼者聖ヨハネの誕生
(宗法)幼稚園園長会、顧問会、責任役員会
28日(日) 年間第13主日
29日(月) 聖ペトロ 聖パウロ使徒
†ラファエル鶴野泰年(2011年)

【7月】
1日(水) 福者ペトロ岐部司祭と187殉教者
3日(金) 聖トマ使徒
5日(日) 年間第14主日 †F.ハンター(2000年)

■ゴチックは司教日程

◆6月28日の聖ペトロ使徒座への献金は10月4日に延期される予定です。

◆6月8日～12日に予定されていた教区司祭黙想会は中止となりました。

ファミ トゥルン ドアンさん
在日外国人支援

コロナ禍で生活に困る留学生

① 留学生はアルバイトができず、生活費がなくて困っています。日本の国が留学生へのサポートを行っているのかよくわからないのですが、自分のフェイスブックで助けが必要な人を呼び掛けたら、現在87件の申込がありました。その方たちにお米や消毒液など、一人4000円分ぐらいの物資を送っています。支援しているのはベトナム人、ネパール人、スリランカ人などです。帰国するつもりの人にもすぐに帰ることができないので困っています。

② 8年前に自分自身が留学生でバイトがなかったときの大変な経験が今に生かされています。国の家族も生活に余裕がなく、心配をかけたくないので、生活費がない人々の大変さがよく分かります。

③ 自分自身が困った時に、助けてもらったから、今の支援活動ができています。神さまを感じたのは人を通してで、家族が助けられました。

自分だけではなく、人の為に生きるのは当然。キリストを信じるのは当たり前。組織や建物の教会ではなく、キリストを生きることが大切。家族で夜には祈っています。

福岡にはベトナム人が多く、教会にもたくさん集まります。ミサが再開されるのは良いですが、多くの人が集まらないか少し心配です。人が集まるのを避けるのに、ミサには参加できなくても、教会に困った留学生が集まるのであれば、物資を持っていきたいと思っています。ベトナム人・外国人の司牧のための担当者がやはり必要だとあらためて感じています。

飛永 薫さん
ホームレス支援

コロナより怖い飢え

① 2月末に公開ミサと各種活動の中止要請の中でも炊出しは続けました。一般ボランティアの受け入れは休止し、各コース責任者の自己判断において活動を継続しました。みんな私たちを待っていてくれました。ホームレスの人たちは、ステイホームと言われても家がありません。

そして、おにぎりやお弁当を作ってくれる外部団体は変わらず支援してくれました。

現在は月に2回の炊出しを続けています。

② 当事者の声「コロナよりも怖いのは飢え」が心に留まりました。

③「教会の使用ができなくなりました」と関係者に連絡した時、ボランティアに関わるお寺の方から「あなたたちの信仰は？」と問われました。「キリストならこんな時どうするか？」それを基準に行動しました。

3面「コロナ禍を生きる」から続く

☎092・522・4059
kouhou@nifty.com または
cdf-kouhou@nifty.com

教区報の年間購読

新規購読申込を随時受け付けています。どなたかにお送りしたい気持ちもお届けできます。購読に関する問合せは教区広報室まで。メール cdf-kouhou@nifty.com または

◆イグナチオ 吉浦 勲 助祭
(伊万里) 哲学科2年

◆マルチェリノ ジョン・ウオンチヨル(韓国テグ教区・新田原) 助祭

◆ペトロ 船津亮太(久留米) 助祭

【カトリック大名町教会】

【福岡カトリック神学院】

◆アシジのフランシスコ 萩原篤志(はぎわら あつし) 福岡教区 今村小教区

◆ベルナルド 森 翔真(もり しょうま) 長崎教区 太田尾小教区

◆アシジのフランシスコ 田中逸樹(たなか いつき) 長崎教区 深堀小教区

◆ミカエル 池田健吾(いけ だけん) 長崎教区 植松小教区

◆ドミニコ 吉原祐則(よし はらひろのり) 長崎教区 福江小教区

◆ミカエル 池田健吾(いけ だけん) 長崎教区 植松小教区

現在、神学生はコレジオに戻り、大学・専門学校での授業はオンライン形式で行われています。

2020年度の福岡コレジオ神学生を紹介します。新型コロナウイルス感染症拡大と共に、春休みを過ごしていた神学生は自宅待機を続けました。その間、院長は神学生と電話やメール、手紙で連絡を取り合いました。自宅で過ごす間、カテキズムの課題などに取り組みました。

現在、神学生はコレジオに戻り、大学・専門学校での授業はオンライン形式で行われています。

2020年度の福岡コレジオ神学生を紹介します。新型コロナウイルス感染症拡大と共に、春休みを過ごしていた神学生は自宅待機を続けました。その間、院長は神学生と電話やメール、手紙で連絡を取り合いました。自宅で過ごす間、カテキズムの課題などに取り組みました。

コレジオ生紹介

編集後記

6月は「イエスのみ心の月」。世界の転換期にあって、新司教を迎え、共にみ心を求め、聴く歩みが続く。(C)

「福岡教区ハンドブック2020」の発行が遅れています。ご了承ください。

サンパウロ福岡宣教センターは通常通り、セントポール FUKUOKAは開店曜日・時間限定で営業を再開しています。詳しくは各店舗にお問合せ下さい。

サンパウロ福岡宣教センター / セントポール FUKUOKA の営業について

◆司教総代理 杉原寛信 師
◆教区事務局 長 青木悟 師

司祭人事

5月18日付
◆司教総代理 杉原寛信 師
◆教区事務局 長 青木悟 師

集いの案内について

今月は掲載依頼のあった集いのみ、掲載しております。感染症の状況によっては開催が中止となる場合もあります。

福岡

◆グレゴリオ聖歌を歌う会

【日時】6月16日(火) 11時から(場所) 聖クララ寮(内容) イエスの聖心に捧げるグレゴリオ聖歌ミサ(問合せ先) ☎096・380・5686 堺

■がん哲学外来「ぬくみカフェ」【日時】6月27日(土) 14時～16時半(場所) サンパウロ福岡宣教センター3階「ゲスト」明治学園教諭・加藤理人先生(参加費) 500円(問合せ先) ☎090・162・6395 柴田 ※注

意 当日は検温を確認・マスク着用・布手袋着用ならさらによし、トイレ手洗用ハンカチ持参

痛みの相談室
いくま整骨院

受付時間 平日: 9:30～12:00
14:30～20:00
土曜: 9:30～15:00
休診: 日曜・祝祭日

福岡市西区姪浜駅南1-7-12-2F

TEL 092-884-0134

ペトロ 生熊 吉吉

人と人の絆を大切に・ご葬儀のご相談は
メモリードール

薬院・油山・野芥・小田部・今宿
馬出・南福岡・大野城・飯塚

市民葬儀・法事相談センター

六本松店・赤坂店 福岡メモリードール(検索)

0120-45-1616

社会医療法人 雪の聖母会

聖マリア病院

〒830-8543 福岡県久留米市津福本町422
TEL.0942(35)3322 FAX.0942(34)3115

聖マリアヘルスケアセンター

〒830-0047 福岡県久留米市津福本町448番5
TEL.0942(35)5522 FAX.0942(34)3306

信仰や理念を共有できる医師、看護師の皆さん
と一緒に働いてみませんか

URL: <http://www.st-mary-med.or.jp/>

キリスト教書籍・用品
お買い物は365日、24時間 いつでもどうぞ!

<http://www.paulus.jp>

パウルスショップ



メディアによる福音宣教のために...

サンパウロ福岡宣教センター

10:00～18:00(月～土) / 日・祝日休業 / 地下鉄赤坂駅より徒歩3分 *駐車場完備
〒810-0042 福岡市中央区赤坂1-14-26 ☎092-721-2032 fax.739-3930